

広報

あさひまち

ASAHI-MACHI

8

1992
AUGUST
月号
NO.429

シリーズ “働く”

ハンディ克服し働く喜び

「休日は、山形や寒河江に弟とショッピングにでかけるのが何よりの楽しみ」と明るく話してくれるのは、阿部直美さん（白倉・23歳）。生まれながらに障害をもつ彼女は、米沢の県立養護学校を卒業すると同時に、有限会社日山製作所に入社。スピーカーのボイスコイル製造係とし

て元気に働いています。出勤率は、社内でもトップクラスの頑張り屋さん。「会社のみなさんと一緒に働けるのが楽しいのでしょう。少し具合が悪くとも出勤するんですよ」と、同じ職場で働くお母さんの良子さんは、温かく見守っていました。



座談会出席者

- 菅井 正人さん（沼向／農業研究所長）
朝日町エコミュージアム研究会副代表
- 松田 栄子さん（栄町／主婦）
朝日町エコミュージアム研究会員
- 阿部晃士 企画情報課長
- 司会 五十嵐義行 広報委員（中沢／農業）

今こそ、町づくりへ確かな手応え

エコミュージアム新たな段階へ

六月に開催された「国際エコミュージアムシンポジウム」は、全国各地から新たなまちづくりに関心のある方約100名が参加し、盛大に終了しました。シンポジウムの内容については、先月号でお知らせしましたが、今月はシンポジウムにかかわったみなさんに出席していただき、第一段階から第二段階に進もうとする、わが町のエコミュージアムについて大いに語つていただきました。

全国へアピールしたエコシンポ

■司会 本日は六月に行われた国際エコミュージアムシンポジウムをもとに、これから、わが町が具体的にエコミュージアムのまちづくりをどう進めたらよいかについて、それぞれの立場のみなさんからお話しを伺いました。

また、農業研究所としてかかわりをもってきました。

この催しを振り返って率直に

思うことは、やつてよかつたということです。それは、確かに現在は環境問題やエコブームであるかもしれません、具体的なものとしてはなかなか感じられません。それが、今回具体的にわたしたちの生活に入つてき

や、ワークショップへ予想以上の人気が参加してくれました。

企画の段階では、はたして全国から人が集まるだろうかといふことが心配だつた訳ですが、

■菅井 わたしは今回のシンポジウムについて、エコミュージアム研究会員の一人として、

うことが心配だつた訳ですが、この実際開催してみると、北は北海道から南は鹿児島県まで百名が

町外から参加してくれました。

これは、朝日町への交通手段が改善されているということの裏返しですし、良いものを行えば

人は集まるということだと思います。

それにしても、現代はエコブーム、環境問題が全世界的に話題になつてているということを、

つくづく思い知らされた催しで

ます。本題に入る前に先日のエコシンポについての感想からお話しいただきましょう。

■菅井 わたしは今回のシンポジウムについては、エコミュージアム研究会員の一人として、

たとえ私はやつてよかつたと思います。エコミュージアムについては、これまで二年ほど勉強して来た訳ですが、このシンポジウムを具体的に開催したことには大きな意味があつたように思います。

また、本場フランスで実際にエコミュージアムに携わっている、アラン・ジュベール氏の話を聞けたことは本当に大きな収穫だったと思います。何よりも、町民の方にエコミュージアムという言葉をPRできたことは確かですね。欲を言えば、パネリストのみなさんの意見をもう少

した。

■松田 わたしもやつてよかつたと思います。エコミュージアムについては、これまで二年ほど勉強して来た訳ですが、このシンポジウムを具体的に開催したことには大きな意味があつたように思います。

また、本場フランスで実際にエコミュージアムに携わっている、アラン・ジュベール氏の話を聞けたことは本当に大きな収穫だったと思います。何よりも、町民の方にエコミュージアムと



眼下の最上川を眺めながら活発な話し合いが行われました（りんご温泉）

し聞ければと思いました。

■司会　わたしは初日のシンポジウムしか参加しなかつたのですが、始めはなかなか難しい話だと感じました。それぞれのパネリストが、それぞれの専門分野の立場からエココミュニケーションの理念を考察しているんです。

しかし、テープなどで何回か聞いてみると、それぞれとても内容のあるお話をしているのだと感心しました。

そういう意味で、できるだけ早い時期に記録集をつくって、広く町民に配布してはどうでしょうか。

また、町内の若者も参加してくれたようですが、もっと多くの参加がほしかったと思いました。

では、今回のシンポジウムを直接担当された阿部課長さんに伺いましょう。

■阿部課長　現在は自然界を無視した、人間中心の考え方が問いかれており、時代といえます。この時期に、このイベントを開催したことによる意義があると思います。

二つ目は、今回町民の各層、各団体の皆さんの協力を開催することができた訳ですが、考えてみるとわが町には、その下地が着実にできあがっているので

はないかということです。それは、「朝日自然観」であり、「地球にやさしい町宣言」、あるいは「空気神社」や「合併処理浄化槽の推進」などです。これらがあつたから成功に結び付いたのではないかと考へています。

また、今回のシンポジウムを開催したことでの全国に向けてエココミュニケーションのまちづくりをするんだということ

ではないかと考へています。

開催したことでの全国に向けてエココミュニケーションのまちづくりをするんだということ

を表明したことになります。手を挙げた以上は、それなりに責任も発生したということになる訳です。

それに、他の自治体に与えた影響としては、従来の外発的なまちづくりだけではなく、内発的な新しい視点からのまちづくりが、これから時代に大切なことだとあります。

■司会　シンポジウム以外のワークショップなどの参加状況はどうだつたのでしょうか。

■菅井　農業研究所で行われた「地球にやさしいアイデアコンテスト」には四十八点ほど集まりました。一人ひとりが自分のアイデアを発表したことは、この一連のイベントに参加したという意味で大変よかったです。

■松田　わたしは、「とらや帽子店コンサート」を中心活動しました。最後までお客様が来てくれるのかなと心配しましたが、当日は六百人を越える親子が、立見席も出るほど来場いただきました。最後までお客様が来て

予想を上回る参加者がおり、事務局としても一安心というところでした。

■司会　今回の催しは全国に参加を呼びかけるという、これまでにないイベントだつたようになります。そのわりには、準備期間が三ヶ月足らずというなかなか成功できたということは、行政だけでなくエココミュニケーション研究会を中心とした、民間の方々の大きな協力があつたからだと思います。

■阿部課長　お二人の話された

そういう意味では、今後何かをやるときの先例にもなるのではないかでしょうか。

さて、朝日町がめざそうとし

成功は町一丸となつた準備体制



◀松田栄子さん
(主婦)

▶司会
五十嵐義行広報委員



ているエコミュージアムについては、よく分からぬといふ町のみなさんの声をよく耳にしておきたいと思います。

新しい視点のまちづくり

ます。そこで、次に町のめざすエコミュージアムについて話していただきたいと思います。

■菅井 わたしたちの町は基本的に山間地であり、農村だということです。そこで、楽しい生活ができるようになるのがエコミュージアムだと思います。

そのためには、まず生活の土台となる自然や歴史、文化を調べ、整理してみる必要があるとわたしは思います。

■阿部課長 結論からいえば、エコミュージアムは、町民の日常生活の中にこれまでと違った新しい視点から価値を見いだしてゆくものであり、町民の生活を楽しく豊かなものにするための一つの手段であるということです。そこで、エコミュージアムをまちづくりの手法に据えていきます。

ともすると、都会から人を呼ぶための施設をつくったり、人が増えないと活性化に結びつかないなどと一般的にいわれます。しかし、それだけではなく、町民の生活をどうやって高めていくのかということが最も大事なことだと思います。

そういうことから考えて、こ

のエコミュージアムで、まず町のよいところを見つけだすことから始まるように思います。

朝日町のめざすまちづくり、それは基本構想にあるとおり、都会の幻想に惑わされることなく、わたしたちの生活を楽しむことができる町ということになります。

水本のミズバショウ自生地や本町の豊龍公園の整備、さらに新宿の観音様の保存などに見られるように、地元の良さを見直し、よくしていこうという自発的な運動が、確実に広がってきています。エコミュージアムという言葉は分かりにくくとも、すでにその方向に歩み始めていると言えるのではないでしょう。

統一性あるまちづくりを チェックするシンクタンク設立

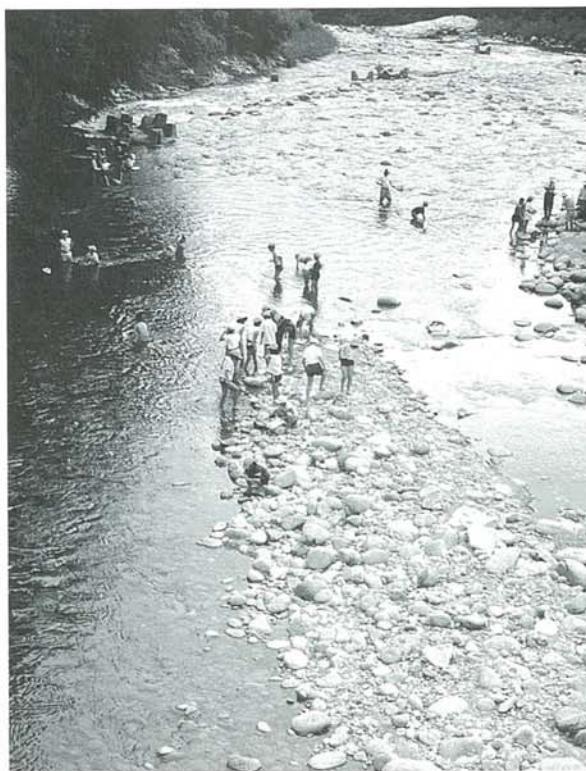
を行く考え方ですので、ただ単に保存展示するだけでなく、未

来ても提示できるように、工夫してほしいと思っています。

▶町のすばらしい自然にも大いに目を向けよう（朝日川）

■司会 みなさんのお話を伺う

と、町のよさを見つけることからエコミュージアムが始まるということですが、具体的にどうすればよいかについて話を進めたいと思います。



■阿部課長 エコミュージアムの基本的コンセプトもできあが

たものであるかどうかを審査し

づいていないかもしれません、町には自然や文化などで優れた点がたくさんあるように思いますが、そのよさを単に保存するだけではなく、積極的に活用すべきではないでしょうか。

■松田 わたしたちはあまり気

の有りませんが、町には自然や文化などで優れた点がたくさんあるように思いますが、そのよさを単に保存するだけではなく、積極的に活用すべきだと考えています。エコミュ

ジアムは、博物館学で最も先端

設や事業を開拓するときに、工



◆菅井正人さん
(朝日町農業研究所長)

◆阿部晃士
企画情報課長

■菅井 わたしもそういう組織はぜひ必要だと思います。それには行政内部の組織だけでなく、民間人も参画させてほしいと思います。それから、エコミュージアムは農業とのかかわりが大きいにあると思われますので、もつと農家の意見を聞くべきではないでしょうか。

■司会 エコミュージアムの理念を取り入れたまちづくりを開発するということですが、例えば建設課や農林課の道路や水路をつくる場合、本当にエコミュージアムにあつたものができるのかということが不安ですね。

■阿部課長 そうですね。そのためのチェックを行う組織というのが必要になる訳です。

■松田 実際に施設建設に携わる方は、役場職員の皆さんによる訳です。職員の方はエコミュージアムについて、それぞれ研修されていると思いますが、今、話されているような組織がつくられれば、より具体的に仕事が見えてくるのではないでしょか。そういうことからいっても、シンクタンクは是非必要だと思います。



▲上：ワインハウスの試飲室
下：整備がすすむ朝日町ワイナリー

サテライト整備で具体化を

■司会 町民の立場から見ると、サテライト（衛星博物館）の整備という面が最も分かりやすいように思います。これについてはどうでしょう。

■菅井 サテライトの整備については、大沼の浮島や自然観、リソース温泉など少しずつですが、整備されているように思います。これまで、サテライトには学芸員がいて見学者に説明をしてくれるという考えでいましたが、必ずしも学芸員がいなくともよいのではないかと思っています。例えばブナ林にしても、単にそのすばらしさを見るだけでな

く、ブナ林があることによって、わたしたちの生活とどう結び付いて来たのか、とかいうことを感じ取れるルートが整備されば十分だと考えています。サテライトに行って、必ず学習しなければならないということではなく、五感で味わってもらうということもあるのではないでしょか。そういう意味では、町内にはサテライトになりうる所はたくさんあると思います。

■司会 サテライトはたくさんあるということですが、町民の意識を変えるようなサテライトの整備についてはどうでしょう。

■阿部課長 サテライトの整備もされることながら、学芸員や指導員などの人的整備も大切なようです。

■松田 サテライトの整備もさることながら、学芸員や指導員などの人的整備も大切なようです。

■司会 そうですね。エコミュージアムのまちづくりは、先日のシンポジウムでようやく第一段階を通過したということでお、これから、ソフト、ハードの両面の整備ができるものから実行し、町民のみなさんからも積極的に参画して欲しいと思います。本日はありがとうございました。

■菅井 わたしが始めに整備したいのは、中郷本田堰や大谷大堰などの堰の整備です。日本は“瑞穂の国”といわれるよう、何といつても米づくりの歴史です。水とのかかわりの歴史が先祖の歴史ともいえるのです。それを調べ、整理し整備することによってわたしたちの生活の根本にかかる一つのサテライトが完成するのだと思います。そうすることで、合併処理浄化槽推進にもつながるように思います。

■菅井 わたしが始めに整備したいのは、中郷本田堰や大谷大堰などの堰の整備です。日本は“瑞穂の国”といわれるよう、何といつても米づくりの歴史です。水とのかかわりの歴史が先祖の歴史ともいえるのです。それを調べ、整理し整備することによってわたしたちの生活の根本にかかる一つのサテライトが完成するのだと思います。そうすることで、合併処理浄化槽推進にもつながるように思います。



9月7日(月)・8日(火)

あなたの応援で盛り上げよう

デモスポ「壮年ソフトボール競技」

べにばな国体のデモスポ「壮年ソフトボール競技」の本番まで、残すところ二十三日（八月十五日現在）となりました。大会実施本部では、大詰めの準備作業を連日夜遅くまで行っています。

当日ご協力いただく町民の方は、集団演技の婦人、若妻会をはじめ安全協会や朝日中学校の生徒、朝日分校生などのみなさんです。そのほかに一般公募の式典コンパニオンや、式典、競技アナウンサーの方も決まり大成功に向け大きな盛り上がりをみせています。

朝日町会場には村山、置賜地方から二十二チーム約三百五十名の監督、選手が来町します。選手のみなさんが気持ちよくプレーし、大会をより一層盛大にするには、町民の皆さんのがんばります。

▽壮年ソフト（朝日ベアーズ）

■ 鈴木 美和（元町）・鈴木 恵美（大町）・長岡かよ子（松程）・長岡満智子（四ノ沢）・鈴木久美子（本町）・阿部 友美（大谷四）・海野 孝子（元町）・菅井 幸（小原）・白田みや子（大谷二）・柴田 幸子（大滝）・長岡 文子（太郎二）

■ デモスポ出場チーム

● 第3分団第3部

補欠員
リ
今井 良則
佐藤 武晴

● 第1分団第1部

出場メンバ
指揮者 柴田栄三郎
1番員 菅井 信彦
2番員 阿部 勝彦
3番員 滝川 芳巳
4番員 吉田 好伸

● 第1分団第1部

指揮者

指揮者	最上 祐一
1番員	白田 幸男
2番員	小林 勝弥
3番員	小林 孝
補欠員	東海林新一
リ	白田 直人

大会の日程

9/7(月)	受付	8:00
	集団演技	8:31
	開始式	8:46
	(以上朝日中G)	
	競技開始	10:00
	(各会場)	
	競技終了	16:00
9/8(火)	競技開始	10:00
	競技終了	14:30
	表彰式	15:39

町消防団が長官旗表彰

西村山消防操法大会



3の3出場選手のみなさん



1の1出場選手のみなさん

投票率は県1位

第16回参議院議員通常選挙結果



第16回参議院議員通常選挙の投票は、7月26日午前7時から町内20カ所の投票所で一斉に投票が開始されました。

その結果、投票率では山形県選挙区では83.07%、比例区では83.03%と県内一の高い投票率を記録。選挙に対する関心の高さを示しました。得票結果は次のとおりです。

● 县选举区

鈴木 貞敏 (自民)	4,634票
斎藤 昌助 (連合)	1,573
井上たつお (共産)	317
無 効	134
合 計	6,658票

● 比例区

自民党	3,403票
社会党	945
公明党	633
民社党	256
共産党	213
日本新党	167.025
スポーツ平和党	148
第二院クラブ	99

*以上が上位8政党です。



新しく購入された福祉バス



社年ソフトの参加賞のワインとオリジナルボロシャツ

○監督	高橋 久(西町)
○主将	鈴木 正治(西町)
○選手	今井 仁志(大町)・安藤 清一(新宿)・伊藤 吉正(大町)・関戸 秀男(西原)・大竹 賢一(西町)・石塚 悅雄(四ノ沢)・佐藤 清一(大町)・長岡 幹男(本町)・多田 孝男(本町)・松尾 正二(西町)・若月 勝雄(西船渡)・鈴木 清(大谷四)・佐藤 伸寛(大谷四)
家庭婦人バレーボール	△朝日ママ(熊谷純雄監督) 9/6 9/7・大江町
▽少年スポーツ	△少年スポーツ

△大谷剣道男子
△送橋剣道女子
△宮宿剣道男子
△（陸上女子100m）
佐竹 厚子（西小六年・常盤
△9/6・天童市）
▽綱引き
相撲愛好会（鈴木敏広監督）
△10/6・平田町
▽ゲートボール
△（男子）
朝日町A（柴田啓監督）
△朝日町B（塚本天英監督）
△（女子）
△白百合

△インディアカ
 愛こう会(阿部正春監督)
 10/5(木)・舟形町)
 △グラウンドゴルフ
 浅岡清二郎・高橋久仁彦・
 長岡石五郎・佐藤勝広・阿
 部為吉・浅岡清志・長岡幸
 三・長岡寛治・阿部武司・
 鈴木光也
 10/7(火)・立川町)

これまで利用していた福祉バスが老朽化したため、新たに買
い替えられ七月十七日に納車さ
れました。

この度、購入されたバスは二
十九人乗りで五百五十万円。乗
り降りするステップの高さを低
くし、高齢の方も乗り降りし
やすいように工夫されています。
なお、福祉バスを利用できる
方は、原則的に福祉関係者で十
名以上となつておりますので、
ご協力をお願ひします。

新福祉バスを

購入

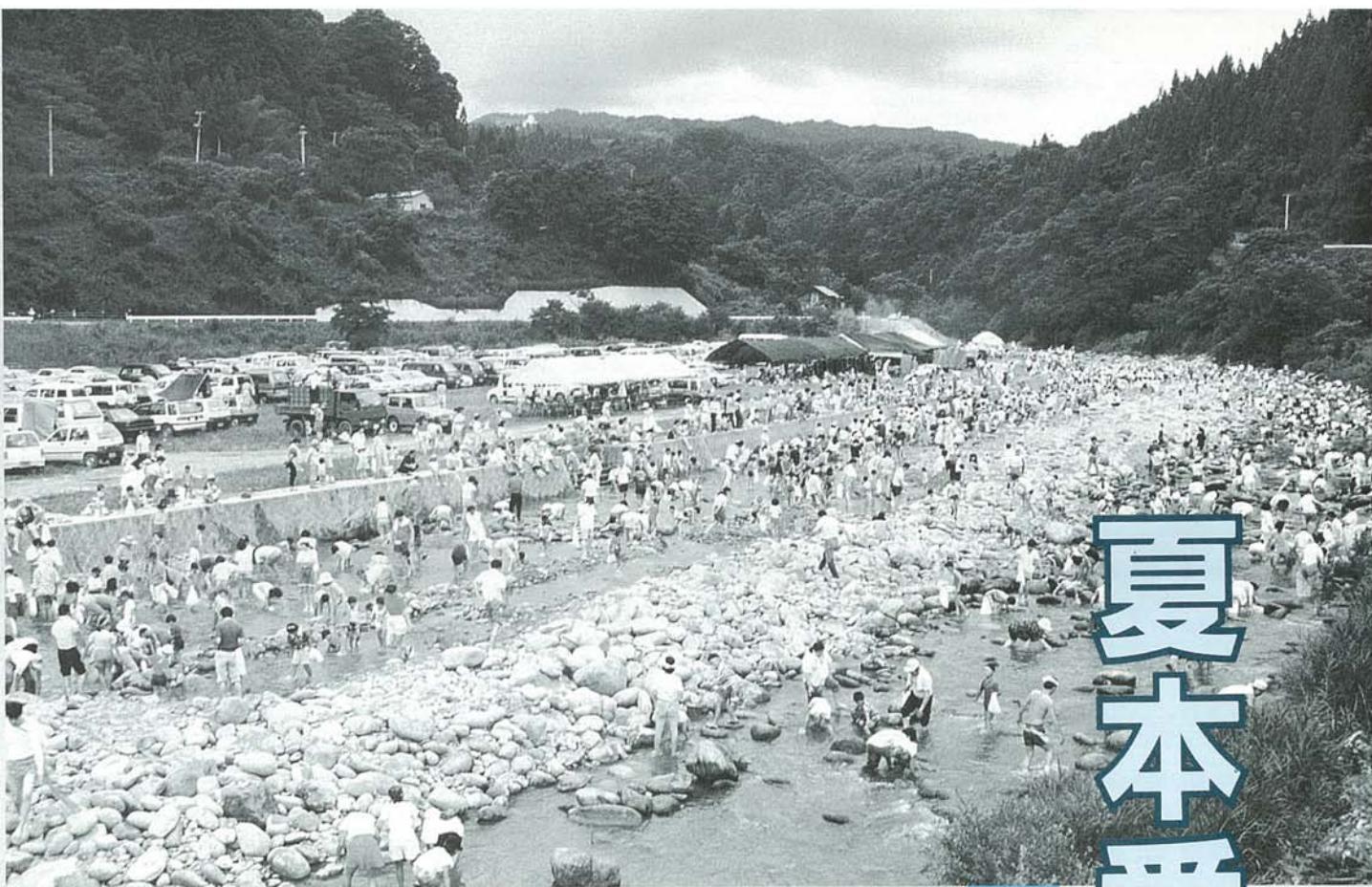
夏本番清流にあそぶ

第10回朝日川渓流まつり

第十回朝日川渓流まつりが八月一日、立木河川公園で開催され、町内外から参加した約一千人のつかみ取りファンは、涼を求めて朝日川へ。

この日つかみ取りに準備された魚は、ニジマス三千匹、ヤマメ一千匹、そのほか金魚や鯉の稚魚など合計一万匹。

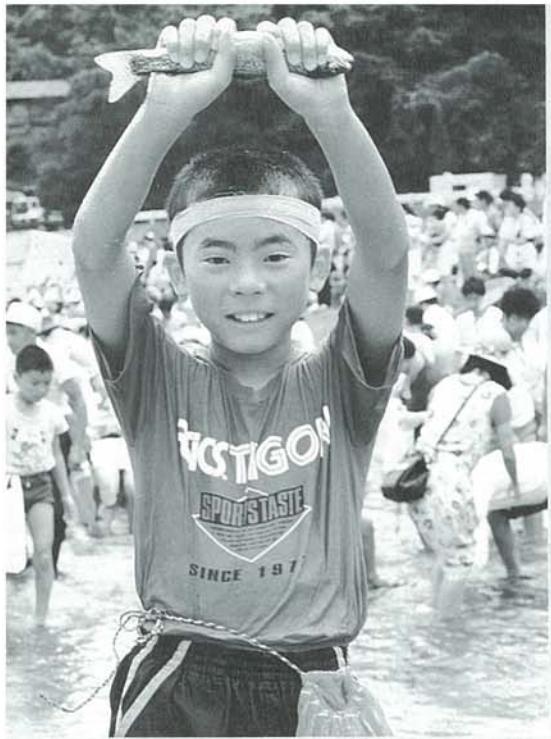
午前十時に幼児の金魚つかみ取りでスタートしたつかみ取り大会は、午前一回、午後一回の三回に分けて行われました。その間、女性のウナギつかみ取りや「朝日町ウルトラワイス大会」なども開催され、参加者は一日中魚との追いかけっこを楽しみました。



女性によるウナギのつかみどり



漁業組合員による「投網ショー」



「やったぜ」ニジマスを握る手にも力が入る



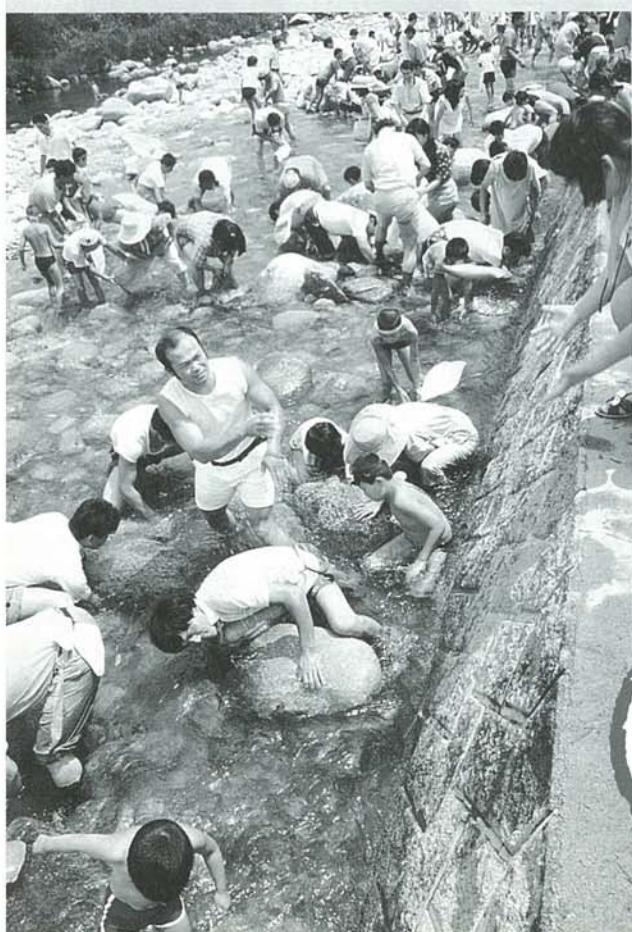
大きな岩をかこんでがんばる参加者たち



幼児の金魚つかまえ



捕まえた魚をさっそく串ざしにして塩焼きする姿も



■連絡先

役場企画情報課

企画広報係へ

☎67-2111 (内222)



長寿クラブ

史跡や名所を大切に

八ツ沼名所案内板を設置

八ツ沼の滑田地内の町道八ツ沼大沼線わきに、りっぱな名所案内板があるのをご存じでしょうか。この案内板は、

地区的長寿クラブが中心となり、寄付を集めたり、自分たちでお金を出し合つたりして建設したものです。

八ツ沼は歴史が古く、昔から史跡や名所がたくさんありました所として有名です。ところが、最近はせつかくの名所も正確に知っている人が少なくなり、このままでは、忘れ去られるのではと、心配されていました。そこで、長寿クラブが案内板の設置を思い立つたと言う訳です。

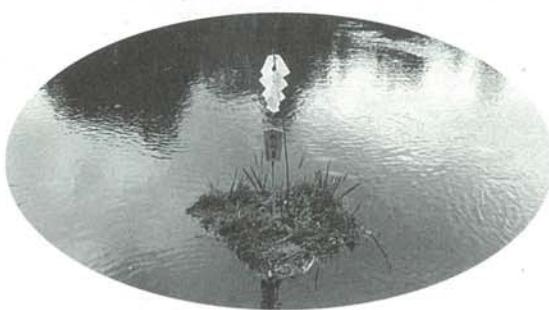
縦一・八三メートル、横二・七五メートルのりっぱな案内板には、"春日沼"や"五本どよ"はもちろん"ちようちん岩"や"若宮寺鐘楼堂"などが分かりやすく絵で描かれています。

長寿クラブ会長の鈴木栄一さんは「これからは、この案内板に恥しくないよう、現地の草刈りや道しるべなどを整備したい」と張りきつて語ってくれました。



案内板と八ツ沼長寿クラブのみなさん

大沼浮島に大和島誕生



浮島で有名な国の名勝地大沼で七月十九日、島まつりが行われました。

この行事は毎年ひとつ、新たな島を沼縁から切り離し誕生させる神事で、今年は直径一メートルほどの「大和島」が誕生しました。

また、六月にはこのまつりとは別に、「浮島を守る会」の会員たちによる御朱印地にちなんだ"葵"の植え付けや、「湖畔の家」の営業が毎日行われたり、地区的皆さんの観光地浮島にかける意気込みが感じられます。



能中／志藤 里美さん

(西五百川小六年)

おじいちゃん／國治さん(74歳)
おばあちゃん／ふをさん(70歳)

わたしのおじいちゃん

私のおじいちゃんは、もう、70歳をすぎたけれど、いつも元気です。時々、医者に行つたりするけれど、ねこんだりしたことはありません。

近所の人といっしょに魚つりに近くの沼に行つたりして、私もなん度もいっしょに行きました。それに、おじいちゃんは、盆栽や花が大好きで、毎日手入れをしていつもきれいにしています。いつまでも、元気で長生きしてください。

「隣のリシゴ家族」 堀ひろき (44) FUJIO

堀ひのき

(44) YFUJIO



A collage of three black and white photographs. The top-left photo shows a close-up of a young girl's face with a joyful expression. The bottom-left photo shows her from the side, looking towards the camera with a wide smile. The right photo is a medium shot of her sitting in a car seat, smiling broadly. The background of the collage includes some foliage and a blue circular logo.

町民の

このひろばはみなさん
のページです。話題やご
意見、作品など、ご自由
にお寄せ下さい。

ひとことトーク

裏方に徹するよろこび

～イベントを陰で支える人～

滝川清一さん

(本町・57歳)

一時間、一日或いは数日間の行事であつても、その行事を成功させるには数倍の時間と知恵を費やさねばなりません。しかも舞台に上るのは一人、いや數人だけでも、その準備にはその数倍の人の努力が必要です。何れにせよ、その成功を支える準備役、つまり『だんどり役』である裏方さんが大切になります。

空氣神社も全国にその名を馳せるようになりましたが、考
えをみると二十年前、故白川千代
雄さんが発案したものです。二十
年という息の長い『だんどり』
があつたことになるのでしょうか
「たくさんの人人が来ると、汗
を流したことなど忘れますよ」
と、何かにつけ裏方さんとして
頑張る滝川さんです。

ある夜わたしは／ふとんの中で泣いている妹を見た／きつと母を思い出しているんだなあ……／去年年と／出かせぎに行つた母／今まで一度も離れたことがなかつたのに／「かあちゃん」／「なんだ京子、睦子」／その答えは今は／ない／ただ冷たいふとんがある。／あの笑顔を思ひだすと やりきれないので妹よ 泣くな／春になれば会えるのであるのに。

(中一笛京子「妹よ」)
この詩が「京子よ泣くな」という本に収録されて全国に紹介されたのは、昭和四十四年三月のことであつた。またたく間に出版社や新聞・テレビ等に取材

若くして結婚し小口姓となり白鷹町箕和田に居を構えたが、たびたび大船木の父母を訪れて励ましあつていた。平成二年病魔におかされ、闘病に専念したが、奇跡は起らなかつた。

平成三年十二月三日、夫と三人の子どもに心を残しながら、精一杯生き抜いた短い生涯を閉じる。享年三十九歳。

文・杉ひさし

小説
人國記
28

小口京子

され、作者である笛井京子と朝日町は、一躍全国にその名を知

・られるようになつた。

され、作者である笛井京子と朝日町は、一躍全国にその名を知られるようになつた。



ソフトボール審判部へ支援金

9月7・8日に開催されるべにばな国体デモス「壮大ソフトボール」競技の審判員のみなさんを励まそうと、町内ソフトボールクラブの有志が7月22日、町中央公民館で町ソフトボール協会審判部へ支援金を贈りました。

町内10のクラブと個人から寄せられた支援金は、総額で348,800円。審判部ではいただいた支援金は、審判講習会の費用や、国体PRの看板設置などに使わせていただく予定です。

七月十八日から二十日における、最上町の最上中学校で行われた中学校体育連盟主催の県大会剣道の部で、朝日中学校の剣道部男女がそれぞれ団体の部で優勝。男子は十年ぶり二回目、女子は昨年に続き二年連続五回目の優勝を飾りました。

（三年・大谷三）が堂々三位になりました。個人戦でも志藤修くん

■男子／

入賞するなど朝日中剣道の貫録を示しました。両チームは八月四日、五日に仙台市で行われる東北大会と、八月二十二日から福井県で開催される全国大会に出場することが決まり、大いに活躍が期待されるところです。

優勝したメンバーは次のとおりです。

男子は10年ぶり2度目
女子は2年連続5度目

県中体連

朝日中剣道部アベック優勝

主婦K それじゃ、他の町と足並がそろうままでリサイクルはできないのですか。博士 むずかしいだろうね。でも、地球にやさしい町としては、何がもの足りないね。何が一つでもできるところから始める事じやな。それには人件費、資源を貯めるストックヤード、管理などの問題が出てくる。経済的に合わないリサイクルは赤字を出すばかりで続かないからな。そこで提案だが、

わたしはリュウマチを患つて十六年になる老人世帯のものです。その間、地区の民生委員さんからは数え切れないほどお世話になっています。

夏にはたくさんの野菜、冬には暖かい衣類などをいただいております。貰者の一燈をと少しばかりの志を差し出すのですが、わたしの職務ですか話をしてください。ヘルパーさんもとても優しい

方で、わたしたちの手足となり、ながら皆様の幸せを祈っております。日頃の感謝の気持ちを少しでも伝えたく、不自由な手で

一さんの訪問が、老いやく我が筆を取りました。

町民の声

民生委員さんありがとうございます

今平 阿部 はるゑ（75歳）

への働きかけや、ヘルパーさんとの派遣などにも心を使われ本当に感謝しております。

ヘルパーさんもとても優しい

身に一条の光を与えてくれるのです。数々の御恩に対し、何もお返しづることができませんが、陰

区長さんはじめ部落のみなさん、町民のみなさん本当にありがとうございます。



ふるさとめぐり

〈26〉



毎年行われ大好評の「ふるさと探訪」

大谷のじまんなか
第一をねむり

大谷地区のどまんなかで、昔から商店が多く、大谷のメインストリートとして発展してきた立小路通り。

改良工事で幅広くなつた県道左沢浮島線と、昔ながら狭い県道長井大江線が交差する町内唯一の県道十字路があります。宝暦年間(二三五年前)より、連綿として続いている風神祭の名物である夜店も、この十字路を中心になり、人の波で身動きができる程にぎやかになります。

大谷地区のどまんなかで、昔から商店が多く、大谷のメインストリートとして発展してきた立小路通り。

改良工事で幅広くなつた県道左沢浮島線と、昔ながら狭い県道長井大江線が交差する町内唯一の県道十字路があります。宝

自然と触れ合いながら郷土の文化や歴史を学習する目的で、幼稚からお年寄りまで参加できる「ふるさと探訪」を実施して今年で四回目になります。毎回参加者も多く、区民の融和と健康づくりに役立つます。今年は西川町の県立自然博物園で約三時間、自然解説員の案内で野外散歩、広大な月山の大自然を丸ごと満喫し、とってもいい汗を流してきました。

自然と親しみ、区民の楽しいふれあいを大切にし、お米の新品种「どまんなか」に負けないよう一層の発展が期待されます。

(堀 敬太郎 広報委員)

大谷のじまんなか 第一をねむり

大谷一



西部陶芸教室

手ろくろを慎重に回しながら形を整えていきます。参加した大人も童心にかえって、土の感触を懐かしがっているようです。

毎回、着実に陶芸ファンを増やしている西部陶芸教室が7月22日、青少年育成センターで行われました。参加した親子連れなど20名は、花瓶や食器類、壁飾りなどを思い思いに作り上げていました。

できあがった作品は、自然乾燥のあと素焼き、上薬塗り、本焼きを行い今月下旬には完成する予定です。

リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ	リ
女子	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
佐々木千春(二年)	石井 香利(二年)	五十嵐真帆(三年)	岡崎 美樹(三年)	鈴木 早苗(二年)	由紀(二年)	美香(二年)	佐々木千春(二年)	石井 香利(二年)	五十嵐真帆(三年)	岡崎 美樹(三年)	鈴木 早苗(二年)	由紀(二年)	美香(二年)	佐々木千春(二年)	石井 香利(二年)
渡辺 長岡	阿部 孝博(三年)	中堅 貴之(三年)	次鋒 繁幸(三年)	副将 佐久間 淳(三年)	大將 白田 貞一(三年)	次鋒 池田 秀和(三年)	副将 長岡 修(三年)	大將 池田 秀和(三年)	次鋒 阿部 孝博(三年)	副将 渡辺 長岡	大將 白田 貞一(三年)	次鋒 阿部 孝博(三年)	副将 長岡 修(三年)	大將 池田 秀和(三年)	次鋒 阿部 孝博(三年)
遠藤	鈴木	五十嵐	岡崎	美樹	由紀	美香	佐々木	石井	五十嵐	岡崎	美樹	由紀	美香	佐々木	石井



小集団活動の発表会

第13回朝日町工業大学校開催

七月十日朝日町工業大学校が農業団地センター大ホールにて、町内製造業関係の会社員三百五名を集め開催されました。県内でも工業振興協議会(阿部宗一郎会長)主催による大学

はめずらしく、高い評価を受けています。今回は、四社四グループからQCの発表や企業PR、業務改善などについての小集団活動の発表が行われました。

特に、企業の労働環境は、労働時間の短縮による週休二日制に向けて大きく変革されようという時期。その中にあって、高い生産性を確保するための努力が各社から報告されました。



町内の企業、商店に出資してもらいストックヤードを作り管理運営は町と住民が行うというのはどうかな。つまり町ぐるみで取り組むわけですね。博士 そういうことだ。企業はストックヤードを作ることで、リサイクルに協力しているというイメージジャツブにもつながるわけだ。住民は衛生組合や子供会を通して徹底した資源回収を行い、地球上にやさしい町として誇りをもてる町づくりをしてほしいものじゃな。

古い物を見て直そう

今、新しい価値が生れる

古いものを見直すと言つても、かつての物資不足の時代のように、その廃物利用に心掛けようと言うではありません。私達の先代の人達が使つていたすばらしいものー衣類・道具などに新しい光を当てて、再びその価値を見いだしたいと思います。

古い物が物語る 歴史と文化

私はパッチワークの魅力に引かれ、長年、その作品作りを楽しんできました。近ごろのこと、パッチワークの同好の方々またたくさんの知人からのご協力を得て、さまざまな古い布きれ(織物)を集めさせていただきました。

一口に言つて、その見事さは驚いています。その図柄、模様、また色彩がすばらしく、多岐にわたる技法にも目を見張るものがあります。そして非常に



古い食器を使用しての食事会

眠つている物を呼び起こしてみませんか

古いものの中には昔、あるいは先代の人達が心をこめて作つた物、丹念に磨きあげた物がたくさんあると思います。古いものは、その時代が終わると同時に役目を終わり、今は静かに眠つているのです。

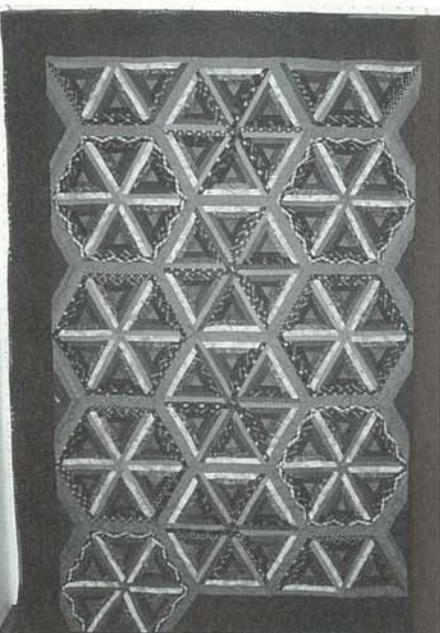
けれども眠つているものを呼び起こし、再び日の目を見せたならば、今の時代にぴったりするものが少なからず存在するよう思います。

古いものが昔と同じ姿で復活すれば、その物が造られた時代の歴史と文化を改めて知ることができる訳です。何と言つても、新しい物が画一的で大量生産による規格品が多いのに反して、古いものには素朴さと優美さと、名人芸ともいえる技術的な確かなあります。それは、美しく

完成された創造品と言つても過

言ではありません。このようなものを自分の家の中で、あるいはわが町の身近なところで発見できたとしたら、どんなにしばらくしたことでしょう。

古いものを「何の役にもたらない」と片付ける前に、もう一度見直してみませんか。



町内のみなさんからいただいた着古した作業衣で作ったタペストリー(壁掛け)
「野良着の唄」

大会新が4個

町小体連水泳大会

七月十四日、町内小学校六年生(複成学級は五年生も参加)の水泳大会が新設された町民プールで開催されました。式績は次のとおりです。

▼50M自由形

男子／①渡辺克幸(宮宿)33秒4 大会新②伊藤裕太(宮宿)③阿部知也(大船木)

女子／①佐竹厚子(西五百川)40秒1 ②遠藤あゆみ(大谷)③長岡季代(宮宿)

男子／①村山祐爾(宮宿)47秒1 ②長岡達郎(上郷)③土屋大介(水本) 女子／①高橋愛(水本)46秒2 ②落合朝巳(宮宿)③高橋瑠衣(宮宿)

▼50M平泳ぎ

男子／①菅井大介(和合)37秒0 大会新②長岡泰(上郷)③大井次郎(宮宿)

女子／①菅井三千子(和合)48秒2 ②佐竹千鶴(西五百川)③鈴木真由美(宮宿)

▼50Mバタフライ

男子／①鈴木光貴(和合)45秒1 ②佐藤英樹(宮宿)③長岡武志(立木)

女子／①阿部輝美(西五百川)39秒2 大会新②石塚千恵(大谷)③布施晴美(宮宿)

▼100M自由形

男子／①熊谷陽介(宮宿)1分31秒6 ②志藤雄喜(大谷)③渡辺隆仁(宮宿)

女子／①鈴木佐江子(宮宿)1分26秒6 ②佐藤玲奈(和合)③長岡ゆかり(西五百川)

独創的な芸術品と思われるものが、当時は日常生活の中で普段に使われたものと知り、驚くほどあります。

古い布、織物に限らず、生活用具、工作物、技術工芸品、民芸品等をみれば、それらのものが使われた時代の歴史と文化を目の当たりに見ることができること。

この目まぐるしい変革の時代から目を転じて、もう一度、古き良き時代を回想するのも悪くないでしょ。ゆとりのある豊かな生活』はだれしもが望むところですが、それは、労働時間を減らし余った時間を楽しむことばかりではないと思います。

先代の人達がどんな暮らしをしていましたかに、思いをめぐらし、想像する人がいるかもしれませんのが、そのものに、価値があるかないかは、見る人の判断次第です。古いものの中には高価に取引され、骨董品として値打ちのあるものがあるかもしれません。しかし私達の身の回りには、骨董品に限らず、普段使う日用品として、値打ちのあるものたくさんあると思います。

現代の生活は何事にも合理性が求められ、とかく便利さが追求されていますが、古いものに象徴される昔の生活は、便利であることよりも、人間の個性や



長年愛用しているわが家のタンス

「地についた生活とは何か」また「文化をはぐくむということ」の意味を考え、個性豊かな、創意に富む生活を営むことが、本当の意味で、『ゆとりのある豊かな生活』といえるのではない

でしょ。

「今、古いものを掘り起こしてみませんか」

昔の人びとが精魂込めて作った古いものを手にし、じつと見て、ごらんなさい。その当時の歴史と文化を鮮やかに物語つてくれるものです。

古い物の価値と新しい使い方

古いものと言うと『ボロ』を

想像する人がいるかもしれませんのが、そのものに、価値があるかないかは、見る人の判断次第です。古いものの中には高価に取引され、骨董品として値打ちのあるものがあるかもしれません。しかし私達の身の回りには、骨董品に限らず、普段使う日用品として、値打ちのあるものたくさんあると思います。

現代の生活は何事にも合理性が求められ、とかく便利さが追

うな藍染の古い布はなかなか探し難くなりました。希少価値のものと言えましょう。パッチワの作り方としても、その技能は極めて優れており、綿密な手法を使い、丹念に磨きあげられたものがあります。

現代は多様な時代と言われていますが、昔のものと今のものが違和感なく配置される例も少なくありません。今の生活様式の中に、古いものをぽつんと置いたとき、それが一際鮮やかに浮かび上がって見えることがあります。昔のものでも、いろいろ工夫して使ってみましょう。

その当時の本来の使い方とは違つたおもしろい使い道が見つかるでしょう。

私は、古い瀬戸（陶器）の火鉢を花器に見立てて、花を生けています。昔の人が糸を紡ぐときに使つた糸巻きを、一輪挿しの花台に利用しています。瀬戸の大火鉢や石臼（昔米つきに使つた）に水を張り、睡蓮などを植えて、夏には涼を楽しむこともできるでしょう。

昔、布団や普段着、野良着であつたものーそれは藍染の布で作られており、長年洗つて洗つて使い古されながら、しかもその色合いは輝きを増し、渋さを加えるといわれます。そのよ

うな藍染の古い布はなかなか探し難になりました。希少価値のものと言えましょう。パッチワの作り方としても、その技能は極めて優れており、綿密な手法を使い、丹念に磨きあげられたものがあります。

現代は多様な時代と言われていますが、昔のものと今のものが違和感なく配置される例も少なくありません。今の生活様式の中に、古いものをぽつんと置いたとき、それが一際鮮やかに浮かび上がって見えることがあります。昔のものでも、いろいろ工夫して使ってみましょう。

古い物が蘇り新しい息吹を感じること

古い物が蘇ります

私は、昔の布団や古着をほどいて、よく洗い、生乾きのとき

にアイロン掛けをするのですが、掛けた端から模様がくつきりと浮かんできます。すると、褪せたおもしろい使い道が見つかるでしょう。

私は、古い瀬戸（陶器）の火鉢を花器に見立てて、花を生けています。昔の人が糸を紡ぐときに使つた糸巻きを、一輪挿しの花台に利用しています。瀬戸の大火鉢や石臼（昔米つきに使つた）に水を張り、睡蓮などを植えて、夏には涼を楽しむこともできるでしょう。

昔の物には生命と心があります。古い物を見直し、各自のアイデアで蘇らせる楽しみはすばらしいことだと思います。

現代の生活は何事にも合理性が求められ、とかく便利さが追

うな藍染の古い布はなかなか探し難になりました。希少価値のものと言えましょう。パッチワの作り方としても、その技能は極めて優れており、綿密な手法を使い、丹念に磨きあげられたものがあります。

▼100M平泳ぎ
男子／①鈴木陽彦（和合）1分39秒9
女子／①阿部貴子（西五百川）1分42秒9 ②菅井若菜（和合）③鈴木真由美（大谷）
百川（宮宿）■②鈴木祐二（宮宿）③小松稔宗（西五百川）
女子／①阿部貴子（西五百川）1分42秒9 ②菅井若菜（和合）③鈴木真由美（大谷）
男子／①宮宿小A・2分30秒0 大会新記録
新②和合小③西五百川小A 女子／①西五百川小A・2分39秒9
②宮宿小A③和合小 女子／①西五百川小A・3分02秒7
②宮宿小A③和合小

▼200Mリレー

男子／①宮宿小A・2分53秒2 大会新記録
新②和合小③西五百川小A 女子／①西五百川小A・2分39秒9
②宮宿小B③上郷小 女子／①西五百川小A・3分02秒7
②宮宿小A③和合小

▼200Mメドレー

男子／①和合小・2分53秒2 大会新記録
新②和合小③西五百川小A 女子／①西五百川小A・2分39秒9
②宮宿小A③和合小 女子／①西五百川小A・3分02秒7
②宮宿小A③和合小

菅井大介くん（和合）

大会新記録

郡小学校水泳大会

西村山地区小学校水泳大会が七月三十日、寒河江市民プールで開催されました。この大会で和合小五年の菅井大介君は、50mバタフライで35秒86の大会新記録でみごと優勝。他の成績は次のとおりです。

▼男子／50Mバタフライ①菅井大介（和合）35秒86 大会新記録 ■100M自由形②渡辺克幸（宮宿）■100M平泳ぎ②鈴木陽彦（和合）■100Mバタフライ③長岡泰彦（和合）■個人メドレー③鈴木光貴（和合）■200Mリレー③宮宿小チーム
▼女子／50M背泳ぎ①阿部輝美（西五百川）38秒44 ■50M背泳ぎ②鈴木明美（宮宿）■100M平泳ぎ②阿部貴子（西五百川）③菅井若菜（和合）

